

修士論文の提出について

■要領をよく読み、提出してください。■

修士論文および修士論文概要書の提出期間は、

12月17日（土）、19日（月）、20日（火）9:00～17:00【締切厳守】です。

※事務所の開室時間は9:00～17:00です。ただし、**土曜日は昼休み(12:30-13:30)閉室。**

※提出時に論文体裁・提出物が整っていない場合は、受理することはできませんので、くれぐれもご注意ください。提出後のさしかえは、一切受け付けておりません。

1. 提出書類、部数

- ①修士論文：正1部および副2部の計3部 ◆副は正本のコピー可^{*1}。
 - ②修士論文概要書：正1部および副2部の計3部 ◆副は正本のコピー可^{*1}。
 - ③修士論文題目変更届^{*2}：1部 ◆着手条件審査から題目が変更した場合のみ
 - ④修士論文閲覧許諾書^{*2}：1部 ◆修了者発表日～修了式の日までに必ず提出
- ^{*1}8階の自習室を使用して、印刷する場合は、正のみ印刷し、副は正をコピーしてください。
^{*2}③・④は、日研ホームページ（下記URL）よりダウンロードください。

<http://www.waseda.jp/gsjal/download2.html#master>

2. 体裁 ※見本を事務所に用意しています。

(1) 修士論文本体

- ①A4判・横書き（1ページあたり40字×30行：1200字）
余白指定、フォント・フォントサイズなどの指定はありません。
- ②ワープロ（パソコンの文章・図表等作成機能も含む）で作成、片面印刷で作成。
- ③「黒表紙」「表紙シール」「とじ紐」は**11月24日（木）**より日研事務所で配付します。
- ④「表紙シール」は、
 - ・題目等必要事項を記入し、正・副の区別を○で囲んで表紙に貼付してください。
 - ・副査教員の氏名も間違いなく記入してください。
- ⑤論文に添付する資料等がある場合、同様に表紙等を使い分冊としてください。
この場合、表紙シール所定欄に「1/2」「2/2」と記入してください。
（分冊がない場合は「1/1」と記入。）

(2) 修士論文概要書

- ①A4判・横書き（1ページあたり40字×30行：1200字）・5ページ程度
余白指定、フォント・フォントサイズなどの指定はありません。
- ②ワープロ（パソコンの文章・図表等作成機能も含む）で作成、片面で印刷。
- ③日研事務所で配付する「概要書表紙」「概要書裏表紙」をつけた上、次ページの見本に従いホチキスで留める。
- ④「概要書表紙」は、
 - ・題目等必要事項を記入し、正・副の区別を○で囲んでください。
 - ・副査教員の氏名も間違いなく記入してください。

(3) 修士論文題目変更届

※修士論文題目変更届には必ず指導教員確認印が必要です。

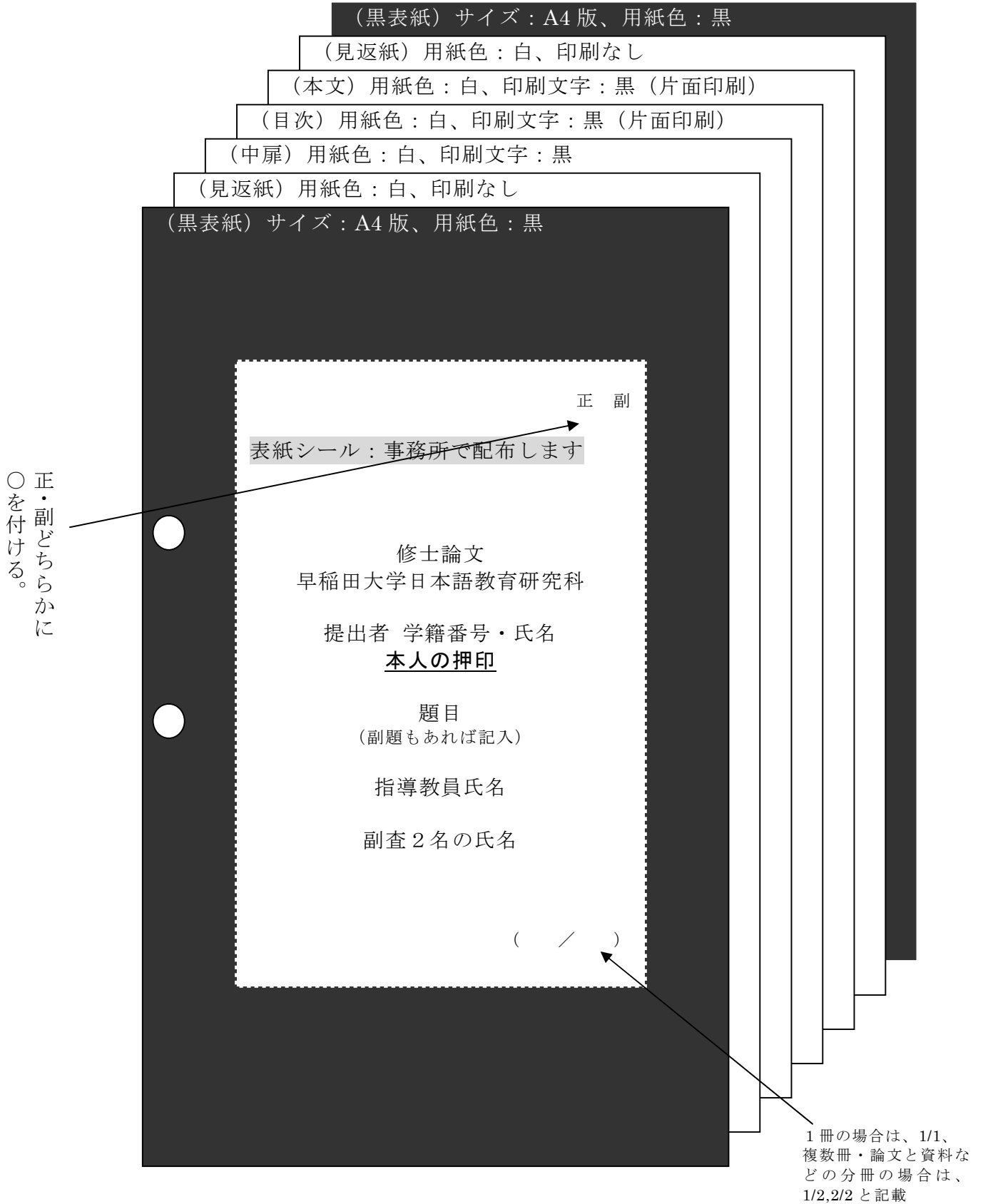
※但し指導教員が「特別研究期間中で海外にいる」、「特別研究期間中で国内（遠方に滞在中）」、「特別研究期間ではないが国内外出張中の場合」の題目変更届の指導教員確認印について以下の要領で手続きをしてください。

1. 学生が指導教員に、題目変更について承認を取る。
2. 指導教員は、題目変更を承認する場合、次の3点（学生氏名、修正前の題目、修正後の題目）を記載したメールを日研事務所（gsjal@list.waseda.jp）に送信する。
3. 学生は、指導教員押印のない「題目変更届け」を修士論文と一緒に提出。
4. 事務所は、指導教員のメールと「題目変更届け」を併せて承認されたものとして事務処理を行う。メールと「題目変更届け」の「修正後の題目」が一致しない場合、変更は認められない。

(4) 修士論文閲覧許諾書（修了者発表日～修了式の日までに必ず提出）

【修士論文作成様式】

正：1部、副2部の計3部を提出のこと



【修士論文概要書作成様式】

正：1部、副2部の計3部を提出のこと

(裏表紙) サイズ：A4版、用紙色：オレンジ

(本文) 用紙色：白、印刷文字：黒 (片面印刷)

(中扉) 用紙色：白、印刷文字：黒

(表紙) サイズ：A4版、用紙色：オレンジ

修了年月 20××年×月
修 士 論 文 概 要

正 副

提出者

学籍番号 43××A007

氏名 日本語 太郎

題目

(副題もあれば記入)

指導教員氏名

副査2名の氏名

○を付ける。
正・副どちらかに

2箇所ホチキスで
止めてください。

「修士論文中扉」見本

(タイトル)
早稲田の日本語教育の現状
－早稲田から世界へ－

20××年3月

早稲田大学大学院日本語教育研究科

日本語 太郎

学位取得予定年月を
記入のこと
20××年3月
or
20××年9月

「修士論文概要中扉」見本

早稲田大学大学院日本語教育研究科

修士論文概要書

論文題目
(タイトル)
早稲田の日本語教育の現状
－早稲田から世界へ－

(申請者)
日本語 太郎

20××年3月

※ () 部分は記入しないこと。